

授業科目名・形態	公衆衛生看護活動展開論Ⅱ 演習	必修・選択の別	選択	
担当者氏名	中村 みえ子	開講期	3年後期	単位数 1

### 【授業の主題】

地域の健康に関連する必要な情報を収集し、地域や集団における健康問題や健康課題を明確にし、その解決の方向性を見出す地域診断の一連の過程を実践する。また、健康教育や健康相談等の接近方法を用いて健康課題等を解決するための活動計画を立案する。

### 【到達目標】

1. 地域の健康に関する情報を収集し、健康問題や健康課題を明確にできる。
2. 健康問題や健康課題を解決するため、地域診断の一連の過程を実践できる。
3. 健康課題を解決するための活動計画を立案できる。

### 【授業計画・内容】

第 1 回	授業の概要について・統計情報の分析の仕方	第 11 回	事業計画の立案
第 2 回	統計情報の分析の仕方	第 12 回	事業計画の立案
第 3 回	データヘルス計画	第 13 回	地域診断発表媒体の作成
第 4 回	市町村の情報の収集	第 14 回	地域診断発表媒体の作成
第 5 回	情報の収集	第 15 回	地域診断の発表
第 6 回	情報の収集		
第 7 回	情報の整理・分析		
第 8 回	情報の整理・分析		
第 9 回	健康問題・課題の明確化		
第 10 回	健康問題・課題の明確化		

### 【授業実施方法】

講義 演習

### 【授業準備】

「公衆衛生看護活動展開論Ⅰ」「保健統計学」で学んだ内容が基礎となるため、講義前に復習する

### 【主な関連する科目】

「公衆衛生看護活動展開論Ⅰ」「保健統計学」「公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ」等

### 【教科書等】

公衆衛生看護学 j p 第4版 インターメディカル 2015.  
国民衛生の動向 2019/2020 年版 一般財団法人 厚生労働統計協会

### 【参考文献】

地域看護アセスメントガイド 医歯薬出版株式会社

### 【成績評価方法】

筆記試験 70%、演習レポート 25%、演習への取組や授業態度 5%により総合的に評価する

### 【学生へのメッセージ】

地域診断はグループで行います。1人ひとりが役割を持ち、グループ学習の効果を意識しながら積極的に取り組みましょう。